

頼りにしんさい

—同窓会から現役生へ—

■「国際共創学科」の設置に寄せて

総合科学部同窓会 会長 前延 国治



新たな文理融合型のリベラルアーツ教育を通じて国際社会の抱える様々な問題や課題の解明と解決を目指す者として、誇らしく思うとともに、心からお慶び申し上げます。

重点的ジェネラリストの養成を目標とされた大学院研究科の新設の時に、これからの学部の躍進や卒業生の更なる活躍に期待し胸を膨らませましたが、一般の国際化が広く深く浸透し、異なる文化が輻輳する社会においては、まさに時代の申し子のようには思います。

私達は異文化と触れ合う時、新たな交流

が生まれる一方で摩擦や軋轢もありますが、互いを認め合う中で、互いにうまく付き合う知恵を生み出してきました。

日本に居ながらにして国際的舞台で必要な経験を積める学びの場には、斬新さと国際化の先駆けとしての使命を果たそうとされている学科の意気込みを感じますし、卒業生としては、社会で一翼を担う者として、現場の実情、今の社会の動きをお伝えするなどして、何かしらのお役に立てればとも思います。

今後とも、学部や学科、関係者の皆様とともに、頼りになる同窓会を目指してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

■総合科学部同窓会とは

同窓会の現在の会員は、学部と院の卒業・修了生や教職員ら約7千人。卒業生は国内外の幅広い分野で活躍しています。「マスコミ総科会」など、業界や職場での支部活動もあります。他の学部の同窓会や後援会とともに広島大学校友会を構成しています。

同窓会は、年1回の「同窓会だより」発

★ 同窓会略史 ★

1974年6月	学部創立
1981年5月	同窓会発会式（中区・広島国際ホテル）
1993年3月	東広島市への移転が完了
1994年6月	学部創立20周年記念行事
1996年3月	「同窓会だより」発刊
2004年8月	学部創立30周年・同窓会大会
2009年8月	学部創立35周年・同窓会大会
2014年8月	学部創立40周年・同窓会大会
2015年12月	15年版会員名簿発行
2018年4月	国際共創学科設置
2024年8月	学部創立50周年・同窓会大会（予定）

行、3年に1度の同窓会名簿発行、同窓会大会（2004、09、14年）の開催を続けています。大会は今後、10年ごとの学部記念行事に合わせ開催する予定です。同窓会の運営や企画は、会長・前延国治（51歳）ら理事25人（うち16人は教員）が協議します。同窓会は、総科の「源流」とされる旧制広島高等学校の同窓会との交流もあります。

OB随想 そうか…あの頃

「学生研究室のリアル」 田中伸武

(1977年度入学・社会文化コース)

総科が東千田キャンパスにあった時代。本館の半地下に1年生専用「学生研究室」

写真(1977年度冬ごろ) Ⅱがあった。

個人ロッカーが並び、椅子や大机、黒板などが備えられていた。ケータイもLINEもない当時は伝言板が頼り。学生研究室はたまり場として毎日多くの仲間が集い、笑いと涙が渦巻くホームルームだった。



思い出深いのは、秋の大学祭に「総科1年集団」として参画したことだ。①学長選挙をパロディにした8ミリ映画を製作②市中パレードで「総科音頭」を乱舞③学生研究室を

喫茶店に改装し営業—いずれも大盛り上がりで、同期生の絆はひととき強まった。

「飛翔」とは別の自主的なミニコミ誌「いんでぐれいと」も月刊で発行した。編集室は学生研究室。詩や随筆、当局や学生団体への批評も集まった。版下作りや謄写印刷は手作業。皆が顔突き合わせて製作、配布した。コミュニケーションはリアルに行き来した。

「総科は1年時に理系と文系の学生が一緒に過ごし、刺激しあうのが長所」と言われる。学生研究室は、その発現の場だった。ミニコミや大学祭企画を生むエネルギーの源はここにあった。「本分」である2年次以降の学際研究にもプラスとなったに違いない。

現在の1年生は、どんなたまり場を持っているのだろう。LINEなども活用しコミュニケーションを図っていることだろう。しかし僕たちにとっては、あの熱気あふれる学生研究室が最もリアルな同級生交流の断面だ。

今は高層マンションと大型店に変貌した元キャンパス近くを通る時、僕はあの部屋のあったあたりをつい見回すのである。

〈入会金と会費〉入会金2千円、年会費3千円です。入学の際、入会金と卒業後3年分の年会費の計1万1千円の払い込みをお願いします。卒業時にも払い込みの案内をしています。その後は、「同窓会だより」郵送時に払込用紙を送っています。

〈現役生を支援〉同窓会は、オリキャンの資金支援やソフトボール大会での景品提供などで現役生を支援してきました。同種のことがあれば、協力できることがあるかもしれません。同窓会役員に相談してみてください。就職活動にもネットワークを活用しましょう。

■理事(五十音順)

【学外】秋信裕子(広島テレビ) 金山努(中国新聞社) 上小城敬幸(NHK) 田中伸武(中国新聞社) 畑尾武海(中国四国博報堂) 馬場啓之(広島エフエム放送) 藤本迪子(広島ホームテレビ) 宝官浩之(鹿島建設) 前延国治(東広島市) 【学内】岩永誠(研究科長)、大村尚、小川景子、荻田典男、坂田桐子、坂田省吾、隅谷孝洋、竹田一彦、田原光広、長登康、林光緒、東谷誠二、平山恭之、古川康雄、宗尻修治、山本幹雄

FACULTY OF INTEGRATED ARTS AND SCIENCE



総合科学部報『飛翔』
平成 30 年 3 月発行
広島大学
総合科学研究科・総合科学部
広報出版委員会
〒739-8521 東広島市鏡山 1-7-1
TEL 082-424-6319